

吉原祇園祭タイムテーブル

6.14(土曜日)

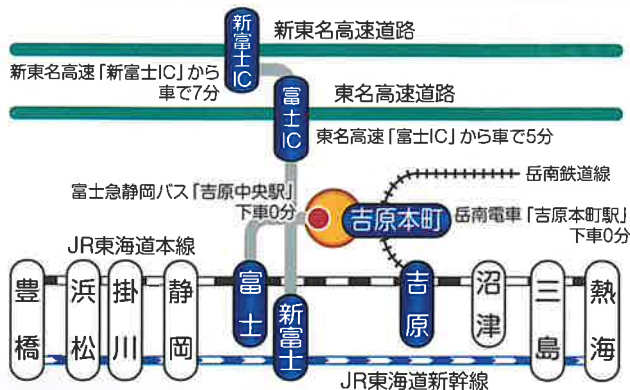
11	木遣り道中・梯子乗り 〔吉原本町通り〕	11:00~12:00	六社詣 花手水めぐり 21:00 (夜はハイハイ・ミニ)	露天商 〔吉原本町通り〕 11:00 21:00
12				
13	山車引回し 〔吉原本町通り周辺〕	13:00~15:00		
14				
15	女御輿〔吉原本町駅付近より 吉原本町通り〕	15:00~15:45		
16	宮太鼓の競演 〔吉原本町通り各所〕	16:00~17:00		
17		山車を見るなら この時間!		
18	山車引回し 〔吉原本町通り周辺〕	18:00~21:00		
19				
20	山車の競演 〔吉原本町通り3か所〕	20:15~20:50		
21				

6.15(日曜日)

11	警察音楽隊パレード 〔吉原本町通り〕	11:00~12:00	六社詣 花手水めぐり 21:00 (夜はハイハイ・ミニ)	露天商 〔吉原本町通り〕 11:00 21:00
12				
13	神輿(六神社) 〔各神社より渡御〕	13:00~17:00 (天神社は11:30~)		
14				
15	三社けんか神輿 〔市河たばこ店前交差点〕	15:00頃~		
16				
17		山車を見るなら この時間!		
18	山車引回し 〔吉原本町通り周辺〕	18:00~21:00		
19				
20	山車の競演 〔吉原本町通り3か所〕	20:15~20:50		
21				



各種SNSでも
お祭り情報を発信中!
フォローしてね



駐車場は多数ありますが、混雑が予想されますので、電車・バス等公共交通機関のご利用が便利です。

●お祭りに関するお問い合わせはこちらまで 吉原商店街振興組合
●お泊まりに関するお問い合わせはこちらまで 富士市ホテル旅館業組合

☎ 0545-51-5227

☎ 0545-61-0619

吉原商店街 検索 <https://www.yoshiwara-shoutengai.com>

企画・制作 ● おてんのさんイラストマップ制作委員会

写真提供 ● 富士市、宮崎 泰一、辻 義正 題字 ● 林 桐翠

協力 ● 吉原祇園祭実行委員会、青年長会議、吉原商店街振興組合
(一社) 富士山観光交流ビューロー、富士市、静岡県観光協会
日本紙通商株式会社、岳南電車株式会社、三田市浅間神社
スズキアーバン中里、富士ニュース社、富士市消防団第一分団
(順不同)



おてんのさんイラストマップ

vol.22 2025年6月14日(土)・15日(日)

両日とも11時～21時まで交通規制

注意

車両通行止区域及び神輿・山車引回し
予定区域は変更になる場合もあります

車両通行止区域
(両日とも11時～21時まで車両通行止)

神輿・山車引回し予定区域

救急患者
収容場所

AED設置所

有料駐車場

WCトイレ

身障者用
トイレ

オムツ交換
授乳

休憩所

富士つけナポリタン
提供店

交番

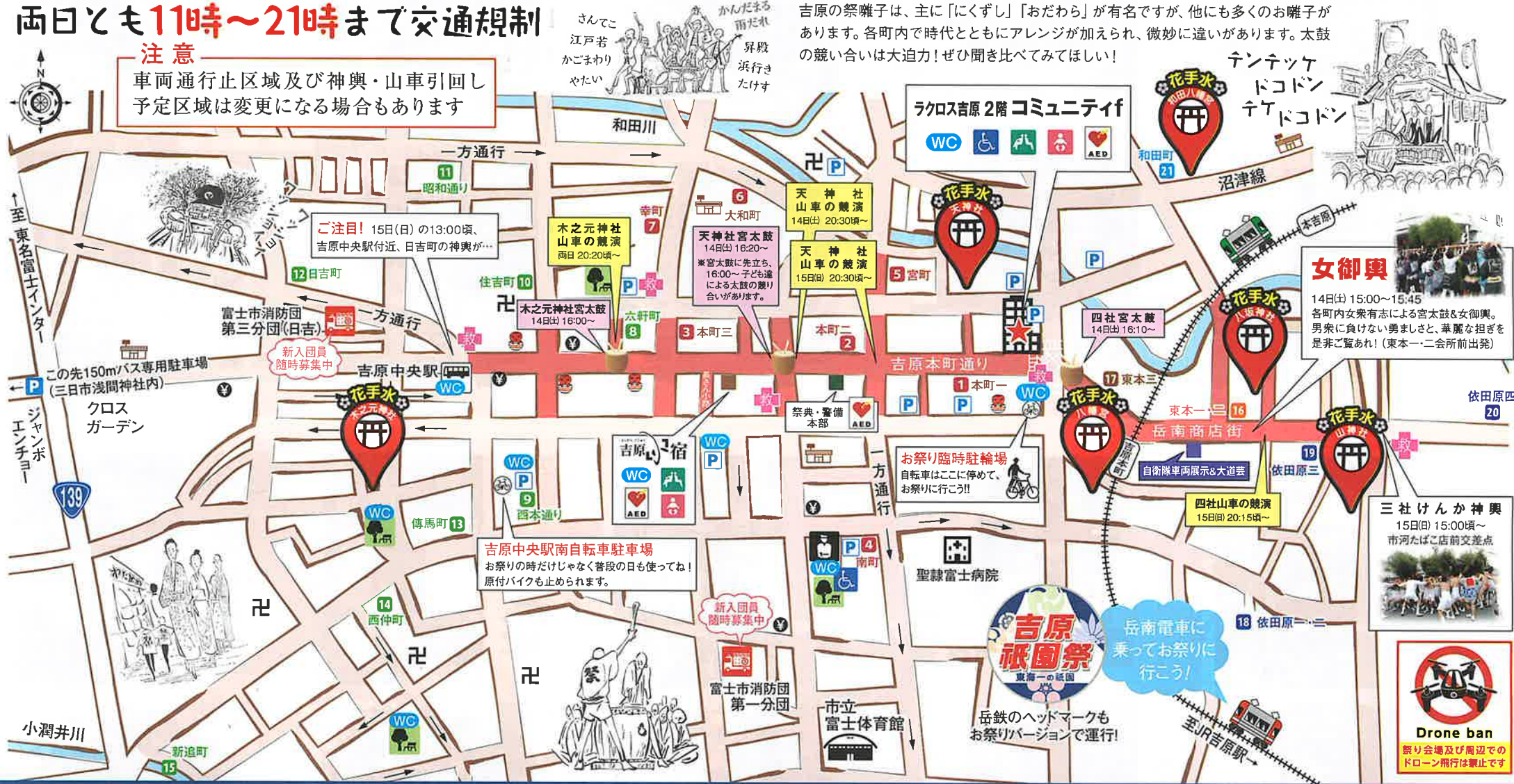
お寺

公園

銀行

コンビニ

吉原の祭囃子は、主に「にくずし」「おだわら」が有名ですが、他にも多くのお囃子があります。各町内で時代とともにアレンジが加えられ、微妙に違いがあります。太鼓の競い合いは大迫力!ぜひ聞き比べてほしい!



女御輿

14日(土) 15:00～15:45
各町内女衆有志による宮太鼓・女御輿。
男衆に負けない勇ましさ、華麗な担ぎを
是非ご覧あれ! (東本一・二会所前出発)

三社けんか神輿

15日(日) 15:00頃～
市河たばこ店前交差点



Drone ban
祭り会場及び周辺での
ドローン飛行は禁止です



夜はライトアップします

おてんのさん
はなしょうす
花手水めぐり
木之元神社・天神社・八坂神社
山神社・八幡宮・和田八幡宮
6月13日(金)～15日(日)
13日(金) 17:00 開始
15日(日) 21:00 終了



花手水の最新情報は
インスタをチェック



木遣り道中・梯子乗り
14日(土) 11:00～12:00 [吉原本町通り]
警察音楽隊パレード&ミニコンサート
15日(日) 11:00～12:00 [吉原本町通り]
(ミニコンサートはパレード終了後、長さん小路で開催)



ご注意ください

山車及び、神輿の周りは危険
ですので写真や撮影の方、
ベビーカーをご使用の方は
十分注意してください。また、
事故の原因にもなりますので
歩きスマホはやめましょう。

危険です! 歩きスマホ



吉原祇園祭縁起

おてんのさん

吉原祇園祭は、天神社、木之元神社、八坂神社、八幡宮、山神社、和田八幡宮の六社合同で開催されるお祭りです。地元では「おてんのさん(天王祭)」とも呼ばれ親しまれています。

東海一の祇園 かつて東海道の宿場町「吉原宿」だった吉原本町通りを中心に1km、約150軒の露店が軒を連ね、20万人の人たちがこの2日間に集中します。

宮太鼓(みやだりこ)

元々は、神輿が来ることを町内の若衆に知らせる太鼓なので「呼び太鼓」とも言い、小桴(こばち)の刻む一定のリズムに合わせて、主役の大桴(おおばち)が自由に、力強く太鼓を打ち鳴らします。

太鼓自慢の腕の見せどころ 綿密に演目を準備して披露する叩き手もいれば、その時に降りてきたものを思いつくままに表現する叩き手も。叩き手によって変わる音色は、一つとして



同じものはありません。息のあった二人の勇壮なパチさばきは一見の価値あり!

土曜日 16時すぎから、吉原本町通りで三ヶ所に分かれて行われます。

神輿(みこし)

荒々しいけんか神輿 荒神(すさのおのみこと)の神輿だけに、「けんか神輿」と異名をとるほど荒っぽい神輿で、隣り合った神社の境界に踏み入ることは御法度。危険ですから、あまり近寄らない方が良いでしょう。

笹神輿 神輿の姿が埋もれてしまうほど山のように笹を取り付けるのが、吉原の神輿の特徴です。この笹を抜き取り輪にして家の軒先に飾ると厄払いになるという言い伝えがあり、青年は神輿巡行を終えると神輿から笹を抜き取っていきます。

神輿を「揺する」 吉原では、神輿は「担ぐ」ものではなく「揺する」と言う町内もあるように、辻や町境では言葉通り、神輿を激しく揺ります。こうした境界は災厄をもたらす神や病魔などが出入りする空間のため、そこで神輿を激しく揺すり、災厄を防ぎ祓うのです。



21台の様々な山車 吉原祇園祭では、高欄型、江戸型山車や舞台屋台、全国的にも珍しい吉原雞壇型など、様々なかたちの山車が揃います。山車同士のすれ違いでは、相手に負けまいと強烈な音で太鼓や鉦を打ち鳴らし、町中を清めます。

華やかな夜祭 夜の曳き回しの時間になると、提灯に明かりがとり、山車は一層華やかさを増します。21台の山車が約1kmほどの本町通りに集まる様子は圧巻です。ライトアップされた美しい彫刻、響くお囃子の音、吉原の街は若い衆の熱気に包まれます。



天神社
制作年：昭和十二年六月
型：江戸型人形山車
出し：天神社社殿



本町一
制作年：昭和十二年六月
型：江戸型人形山車
出し：天神社社殿



本町二
制作年：昭和九年二月(平成八年改修)
型：舞台屋台



本町三
制作年：昭和二十九年六月
型：江戸型人形山車
出し：鐘漁人形



南町
制作年：昭和五十九年十月
型：江戸型人形山車
出し：御幣



宮町
制作年：昭和十一年六月(昭和三十三年改修)
型：四輪高欄型人形山車
出し：獅子人形



大和町
制作年：昭和九年二月(昭和三十六年改修)
型：舞台屋台



幸町
制作年：昭和三十三年(昭和六十六年・平成十七年改修)
型：舞台屋台



六軒町
制作年：昭和三十年六月(平成二十三年改修)
型：江戸型人形山車
出し：金太郎人形



西本通り
制作年：昭和三十三年六月
型：江戸型人形山車
出し：木之元神社社殿



住吉町
制作年：不明(昭和四十八年・平成十二年改修)
型：屋台型人形山車
出し：猿田彦人形



昭和通り
制作年：昭和三十一年
型：高欄型人形山車
出し：桃太郎人形



目吉町
制作年：昭和十二年六月(昭和二十二年・六十一改修)
型：屋台型人形山車
出し：諺鼓鉦



傳馬町
制作年：昭和三十三年六月
型：高欄型人形山車
出し：牛若丸人形



西仲町
制作年：昭和三十三年六月
型：高欄型人形山車
出し：狸人形(分福茶釜)



新追町
制作年：平成十二年六月
型：高欄型人形山車
出し：ひよっこ・おかめ



木之元神社
制作年：昭和三十三年六月
型：江戸型人形山車
出し：木之元神社社殿



八坂神社
制作年：昭和三十三年六月
型：江戸型人形山車
出し：木之元神社社殿



東本通二
制作年：昭和三十三年六月(令和三年改修)
型：江戸型人形山車
出し：御神鏡



八幡宮
制作年：昭和三十三年六月
型：江戸型人形山車
出し：木之元神社社殿



東本通三
制作年：昭和三十三年六月
型：江戸型人形山車
出し：御神鏡



山神社
制作年：昭和三十三年六月
型：江戸型人形山車
出し：木之元神社社殿



依田原二
制作年：昭和二十九年
型：吉原雞壇型人形山車
出し：こけし人形



依田原三
制作年：平成二十四年十二月
型：江戸型人形山車
出し：明神鳥居



依田原四
制作年：昭和二十八年六月
型：吉原雞壇型人形山車
出し：鳳凰・太鼓



和田八幡宮
制作年：昭和二十八年
型：吉原雞壇型人形山車
出し：王将駒



和田町
制作年：昭和二十八年
型：吉原雞壇型人形山車
出し：王将駒